（令和７年９月１８日　理事裁定）

大阪大学における教育の内部質保証に関する方針

（目的）

第１条　大阪大学（以下「本学」という。）は、本学の使命及び目的を実現するために、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）及び入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）（以下「教育ポリシー」という。）を策定し、教育ポリシーに則り、入学者選抜の実施並びに体系的に編成した教養教育、専門教育及び国際性涵養教育からなる教育課程により教育を行い、教育活動における内部質保証を推進することを目的として、「大阪大学における内部質保証の基本方針」及び「大阪大学における内部質保証の実施要項」に基づき、「大阪大学における教育の内部質保証に関する方針」（以下「方針」という。）を定める。なお、この方針の具体的推進方策については別にガイドラインとして定める。

（定義）

第２条　この方針における内部質保証とは、本学の教育の質や学生の学修成果について保証するとともに、絶えず改善・向上に取り組むことを指す。

２　この方針における学位プログラムとは、当該学位のレベル及び分野に応じて、学生が修得すべき能力を明示し、それらの能力を育成できるように体系的に設計された教育課程を指す。

（教育ポリシーの策定）

第３条　本学の教育活動における大学全体の教育目標及び方針を明確に示すために全学の教育ポリシーを策定する。

２　全学の教育ポリシーを踏まえ、各学部・研究科及び各学位プログラムにおいて教育ポリシーを策定する。

（学位プログラムの開設及び改編）

第４条　学位プログラムの開設及び改編については、適切な組織を設置し検討を行い、承認を教育課程委員会において行う。

（実施体制）

第５条　本学における教育の内部質保証を推進するための全学責任組織として教育課程委員会を置く。

２　学部・研究科の教育課程にかかわる内部質保証は、学部・研究科が定める教育の内部質保証を実施するための組織を責任組織とする。

３　学位プログラムの教育課程にかかわる内部質保証は、学位プログラムが定める教育の内部質保証を実施するための組織を責任組織とする。

４　学位プログラムに準じた教育プログラムにかかわる内部質保証は、教育プログラムが定める教育の内部質保証を実施するための組織を責任組織とする。

（実施手順）

第６条　前条に規定する内部質保証の責任組織は、次の各号の確認並びにその結果の分析及び評価（以下「教育アセスメント」という。）を行う。

⑴　学位授与の方針が大学等の目的に即して定められていること。

⑵　教育課程・実施の方針が大学等の目的及び学位授与の方針と整合性を持って定められていること。

⑶　学修成果の達成が授与する学位に相応しい水準になっていること。

⑷　その他別に定める項目

２　前項の実施結果について、学位プログラムの責任組織は学部・研究科の責任組織へ、学部・研究科の責任組織及び学位プログラムに準じた教育プログラムの責任組織は教育課程委員会へ報告することとする。

３　前項の報告を受けて、改善が必要と認められた場合には、教育課程委員会は学部・研究科の責任組織及び学位プログラムに準じた教育プログラムの責任組織へ、学部・研究科の責任組織は学位プログラムの責任組織へ改善を指示し、各責任組織は対応措置を立案し、その進捗について教育アセスメントを実施する。

４　改善が必要な事項のうち、全学的に対応すべき事項については、教育課程委員会は対応措置を立案し、その進捗について教育アセスメントを実施する。

（実施単位）

第７条　この方針における質を保証する単位は、次の各号のとおりとし、別表「大阪大学における教育の内部質保証の実施単位」に示す。

⑴ 学位プログラム

⑵ 学位プログラムに準じた教育プログラム

（見直し）

第８条　この方針については、教育の内部質保証体制の有効性や効率性を定期的に確認し、必要に応じて見直しを行う。

（その他）

第９条　この方針に定めるもののほか、この方針の実施に関し必要な事項は別に定める。

附　則

この方針は、令和７年１０月１日から施行する。

附　則

この改正は、令和８年４月１日から施行する。

【別表】大阪大学における教育の内部質保証の実施単位

(1) 学位プログラム

学部	学科・専攻等		学位プログラム
文学部	人文学科		人文学
人間科学部	人間科学科		人間科学
外国語学部	外国語学科		外国語学
法学部	法学科		法学
	国際公共政策学科		国際公共政策学
経済学部	経済・経営学科		経済学・経営学
理学部	数学科		数学
	物理学科		物理学
	化学科		化学
	生物科学科		生物科学
医学部	医学科		医学
	保健学科	看護学専攻	看護学
		放射線技術科学専攻	放射線技術科学
		検査技術科学専攻	検査技術科学
歯学部	歯学科		歯学
薬学部	薬学科		薬学
工学部	応用自然科学科	応用化学科目	応用化学
		バイオテクノロジー学科目	バイオテクノロジー
		物理工学科目	物理工学
		応用物理学科目	応用物理学
	応用理工学科	機械工学科目	機械工学
		マテリアル生産科学科目	マテリアル生産科学
	電子情報工学科	電気電子工学科目	電子情報工学
		情報通信工学科目	
	環境・エネルギー工学科	環境工学科目	環境・エネルギー工学
		エネルギー量子工学科目	
	地球総合工学科	船舶海洋工学科目	船舶海洋工学
		社会基盤工学科目	社会基盤工学
		建築工学科目	建築工学
基礎工学部	化学応用科学科	合成化学コース	化学
		化学工学コース	化学工学
	情報科学科	計算機科学コース	計算機科学・ソフトウェア科学
		ソフトウェア科学コース	
		数理科学コース	数理科学
	システム科学科	機械科学コース	機械科学
		生物工学コース	生物工学

		知能システム学コース	知能システム学
	電子物理科学科	エレクトロニクスコース	エレクトロニクス
		物性物理科学コース	物性物理科学

研究科	専攻・分野等		学位プログラム
人文学研究科	人文学専攻		人文学
	言語文化学専攻		言語文化学
	外国学専攻		外国学
	日本学専攻	基盤日本学コース	基盤日本学
		応用日本学コース	応用日本学
	芸術学専攻		芸術学
人間科学研究科	人間科学専攻		人間科学
法学研究科	法学・政治学専攻	総合法政プログラム	総合法政
		研究者養成プログラム	研究者養成
		知的財産法プログラム	知的財産法
	法学・政治学専攻		法学・政治学
経済学研究科	経済学専攻		経済学
	経営学系専攻		経営学系
理学研究科	数学専攻		数学
	物理学専攻		物理学
			量子情報科学学位プログラム
			先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム
	化学専攻		化学
			先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム
	生物科学専攻		生物科学
	高分子科学専攻		高分子科学
			先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム
	宇宙地球科学専攻		宇宙地球科学
			インタラクティブ物質科学・カデット学位プログラム
医学系研究科	医科学専攻	医科学コース	実験医科学
			臨床データ研究
		未来臨床科学コース	スポーツ医科学研究
		公衆衛生学コース	公衆衛生学
			医学倫理・研究ガバナンス

				医学統計学
		死因究明学コース		死因究明学
	医学専攻			医学
				感染症学・免疫学学位プログラム
				生命医科学の社会実装プログラム
				先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム
	保健学専攻	統合保健看護科学研究プログラム		統合保健看護科学研究
		医療画像技術科学研究プログラム		医療画像技術科学研究
		医療検査技術科学研究プログラム		医療検査技術科学研究
		ナースプラクティショナー教育プログラム		ナースプラクティショナー教育
		保健学研究プログラム		保健学研究
		臨床工学技士指導者育成プログラム		臨床工学技士指導者育成
		次世代のがんプロフェッショナル養成プラン	高度がん看護専門看護師コース	高度がん看護専門看護師
			老年看護学コース	老年看護学
			高度医学物理士養成コース	高度医学物理士養成
			がん予防医学コース	がん予防医学
			地域の病理医不足を補う病理・細胞診断コース	地域の病理医不足を補う病理・細胞診断
			がん治療を目指した分子ゲノムコース	がん治療を目指した分子ゲノム
			がん免疫療法・がん予防のための免疫診断コース	がん免疫療法・がん予防のための免疫診断
				生命医科学の社会実装プログラム
				先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム
歯学研究科	口腔科学専攻			口腔科学
				生命医科学の社会実装プログラム
薬学研究科	創成薬学専攻			創成薬学
				生命医科学の社会実装プログラム
	医療薬学専攻			医療薬学

			生命医科学の社会実装プログラム
工学研究科	生物工学専攻		生物工学
	応用化学専攻		応用化学
	物理学系専攻	精密工学コース	精密工学
		応用物理学コース	応用物理学
	機械工学専攻		機械工学
	マテリアル生産科学専攻		マテリアル生産科学
	電気電子情報通信工学専攻		電気電子情報通信工学
			量子情報科学学位プログラム
	環境エネルギー工学専攻		環境エネルギー工学
	地球総合工学専攻	船舶海洋工学コース	船舶海洋工学
		社会基盤工学コース	社会基盤工学
		建築工学コース	建築工学
	ビジネスエンジニアリング専攻	ビジネスエンジニアリングコース	ビジネスエンジニアリング
			インタラクティブ物質科学・カデット学位プログラム
基礎工学研究科	物質創成専攻	物性物理工学領域	物性物理工学
		機能物質化学領域	機能物質化学
		化学工学領域	化学工学
		未来物質領域	未来物質科学
	機能創成専攻		機械科学・生体工学
	システム創成専攻	電子光科学領域	電子光科学
		システム科学領域	システム科学
		数理科学領域	数理科学
		社会システム数理領域	社会システム数理
			量子情報科学学位プログラム
			ヒューマンウェアイノベーション学位プログラム
			インタラクティブ物質科学・カデット学位プログラム
国際公共政策研究科	国際公共政策専攻		国際公共政策学
	比較公共政策専攻		
情報科学研究科	情報基礎数学専攻		情報基礎数学
	情報数理学専攻		情報数理学
	コンピュータサイエンス専攻		コンピュータサイエンス
			量子情報科学学位プログラム
	情報システム工学専攻		情報システム工学
			先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム

	情報ネットワーク学専攻	情報ネットワーク学
		量子情報科学学位プログラム
	マルチメディア工学専攻	マルチメディア工学
	バイオ情報工学専攻	バイオ情報工学
		ヒューマンウェアイノベーション学位プログラム
生命機能研究科	生命機能専攻	生命機能学
		ヒューマンウェアイノベーション学位プログラム
		生命医科学の社会実装プログラム
高等司法研究科	法務専攻	法務
連合小児発達学研究科	小児発達学専攻	小児発達学

(2) 学位プログラムに準じた教育プログラム

博士課程教育リーディングプログラム	超域イノベーション博士課程プログラム

※上記は、別表改正時点で学生募集しているプログラムを記載しているが、学生募集を終了したプログラムにおいても、学生が在籍する（博士課程教育リーディングプログラムにおいては、コースワーク未修了の学生がいる）限りは教育アセスメントを実施すること。

以上